

## 自治会活動・コミュニティ活動における基本的な感染対策の考え方

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に変更された後は、次に掲げる基本的な感染対策を参考に、それぞれの自治会・コミュニティの状況（活動内容、参加人数、活動場所）に合わせた活動を行ってください。

### マスクの着用について

着用は個人の判断に委ねることを基本としますが、高齢者等重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、マスク着用が効果的な次の場面では、マスクの着用を推奨します。

- ・高齢者等重症化リスクが高い方が多く入院・生活する医療機関や高齢者施設等への訪問時
- ・通勤ラッシュ時等混雑した電車やバス(概ね全員の着席が可能であるもの(新幹線、通勤ライナー、高速バス、貸切バス等)を除く。)に乗車する時(当面の取扱)
- ・新型コロナウイルス感染症の流行期に重症化リスクの高い方が混雑した場所に行く時

### 手洗い等の手指衛生、換気の実施

基本的感染対策として、引き続き有効です。

### 「三つの密」の回避、人と人との距離の確保

流行期において、高齢者等重症化リスクの高い方は、「換気の悪い場所」や、「不特定多数の人がいるような混雑した場所」、「近接した会話」を避けることが感染防止対策として有効です。それが避けられない場合は、マスク着用が有効です。